

会津医療
センターの

教えて、

先生!



【15】

手遅れになる前に精密検査を

す。また、動脈硬化自体に症状はないため、検査を受けないと、どの程度進行してしまっているのかは分かりません。

動脈硬化による代表的な病気には脳卒中、心筋梗塞が挙げられます。いずれも命に関わる病気で、助かってもその後の生活の質が低下する懸念があります。

- Q 血管の老化が心配です
(会津若松市 女性 74歳 K)
・Sさん
- A 血管には動脈と静脈の2種類がありますが、今回は動脈の老化である「動脈硬化」について説明します。動脈硬化は0歳の時点で初期の変化が始まっているとされますが、その進み具合は人それぞれに異なりま

動脈硬化の進行度や危険度を知るために段階的に一つの方法があります。一つ目は一般的な健康診断を受け、脂質異常、高血圧、糖尿病などの危険因子の有無を把握することです。健

診でこれらを指摘された場合は、家庭医や主治医の先生に早
くお話しして下さい。

【毎月第2日曜日、福島医大
会津医療センターの協力で掲載

るために相談してみることをお勧めします。

二つ目は各種の機器を使った検査を受けることです。主に血管の形状を見る検査(頸動脈angiography)と血管の機能を見る検査(BI, ba PWV, CAVIなど)が

あります。これらの検査で異常を指摘された場合は専門科に紹介してもらい、手遅れになる前に精密検査・治療を受けられるようにしましょう。

(循環器内科学講座講師 玉川 和亮)